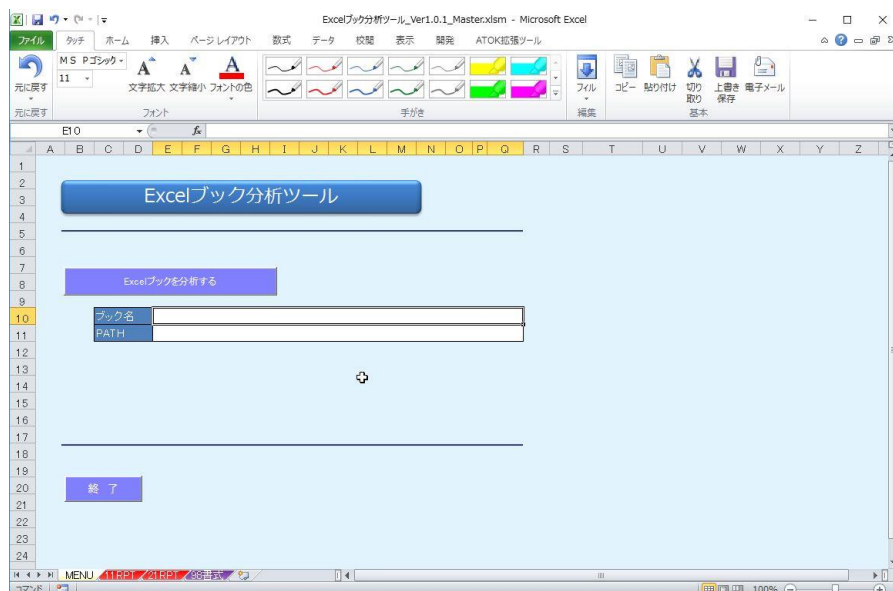


■本システムの構成:

本システムは、Excel マクロ言語にて動作するアプリケーションです。

-システム本体は、**1**ブック、**4**シートより構成されます。

-システムご利用の際は、Excel の「マクロセキュリティ設定」を有効にさせていただく必要があります。



■概要:

本システムは、Excel ブックのシート構成をはじめ、各シート内の数式セルの個数、旧形式でのファイルサイズなどを分析し、ブックの基本的な情報を把握するために作成された Excel 業務効率化ツールです。

主機能としては、以下の**2**つの機能を活用いただけます。

- (1)「ブック内のシート構成」レポートの作成
- (2)「ワークシート関数」セルの色塗り

■特徴:

最大の特徴は、「シンプルさ」で、難しい設定はなく、誰にでも簡単に操作できます。Sample データを同梱しておりますので、まずは、そのままの状態でお試ください。

※「アドイン」などは使用せず、単純な Excel ブックのため、インストールも不要で、すぐにご利用いただけます。

※不要になった場合は、「ゴミ箱」への削除だけで OK です。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

★ ご注意:シート/ブック保護の取り扱いについて

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

本システムでは、常にシステムを正常動作できるよう、予め、以下の保護がかかっています。

(A)ブックの保護 (B)シートの保護 ※いずれも PassWord は空欄で設定しています。

上記の保護により、以下の操作は行えませんのでご了承ください。

- (1)シート名の変更 (2)シートの追加挿入、削除、シート移動 (3)行や列の追加、削除

■本システムのブック構成(※実装シート)について:

[MENU]..... シート保護**あり** 操作ボタンを設置したシートです。
 [11RPT] シート保護なし ブックに関する分析結果を出力するシートです。
 [21RPT] シート保護なし 実装シートに関する分析結果を出力するシートです。
 [98 書式] シート保護**あり** 出力シートの書式を設定しています。出力シートには、この書式が適用されます。
 ※本シートにはシート保護を適用していますが、パスワードは空欄ですので、ご自由に書式を変更することが出来ます。

■サンプルデータ

1件のサンプルが既に保存されています。

[Case1]..... JPG 画像、コメント、図形オブジェクトが含まれます。
 [Case2]..... 数式を使用しているセルがあります。条件付き書式も含まれます。
 [Case3] 数式を使用しているセルがあります。条件付き書式も含まれます。
 [Case4]..... 数式のエラーが含まれます。
 [LIST]..... 名前の定義の元データです。非表示シートとしています。

■こんな方に是非。

- Excel ブックのサイズが肥大しているのを、原因究明の手がかりが欲しい。
- 前任者からの引き継ぎされたブックのシート構成を知っておきたい。
- 外部リンクなどが存在していないか知っておきたい。
- 名前の定義、スタイルなどの個数を知っておきたい。
- ワークシート関数が使われている箇所を色塗り状態で知りたい。

■仕様・制限など:

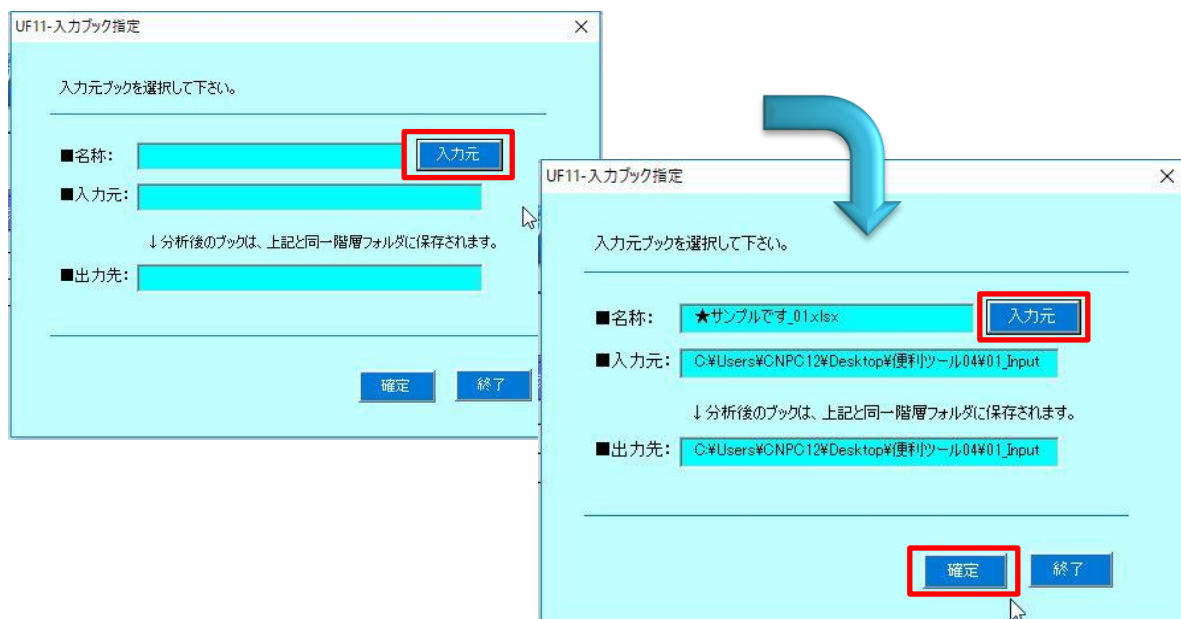
*.xlsm 形式でも分析可能ですが、起動処理などに起因するトラブルはお客様自己責任となりますので、ご注意ください。

<操作手順について>

(01)MENU シートの以下のボタンをクリックしてください。

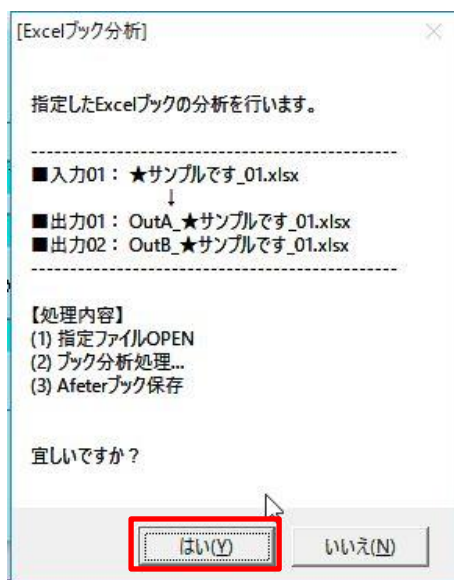


(02)分析したいブックを【入力元】をクリックし、選択してください。

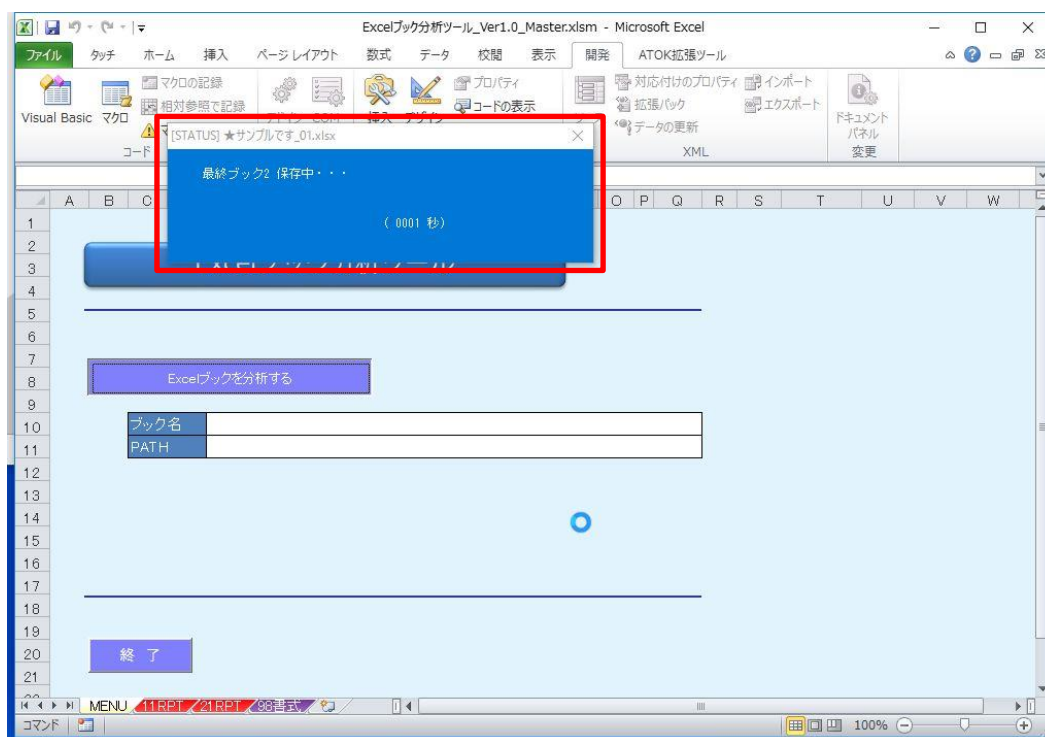


(03)[確定]ボタンをクリックします。

処理を行う前の確認メッセージは、下記のとおりです。[はい]を選択いただくと処理が開始されます。

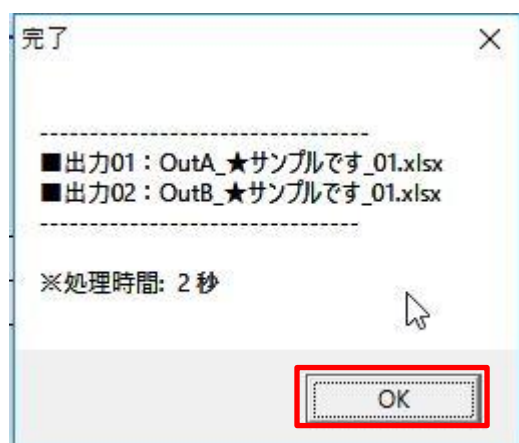
**(04) 処理中のステータス確認**

処理しているシート名が確認できます。



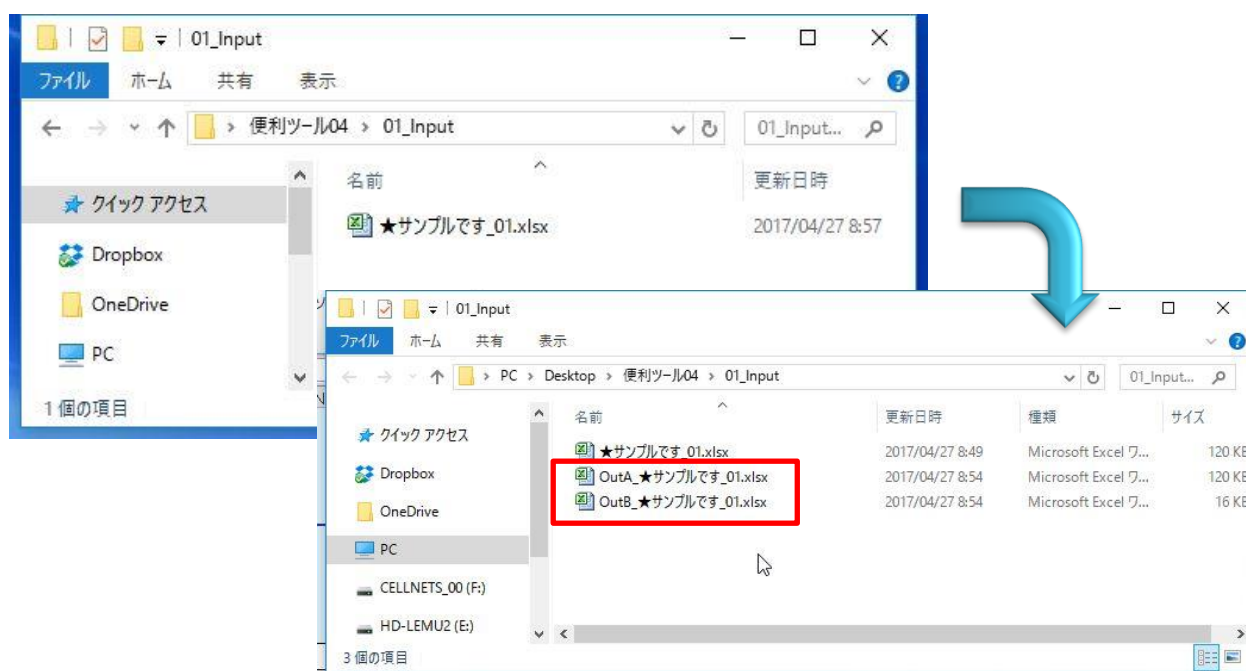
(05)完了メッセージ

処理が終わると以下の画面が表示されますので、OK を押して下さい。

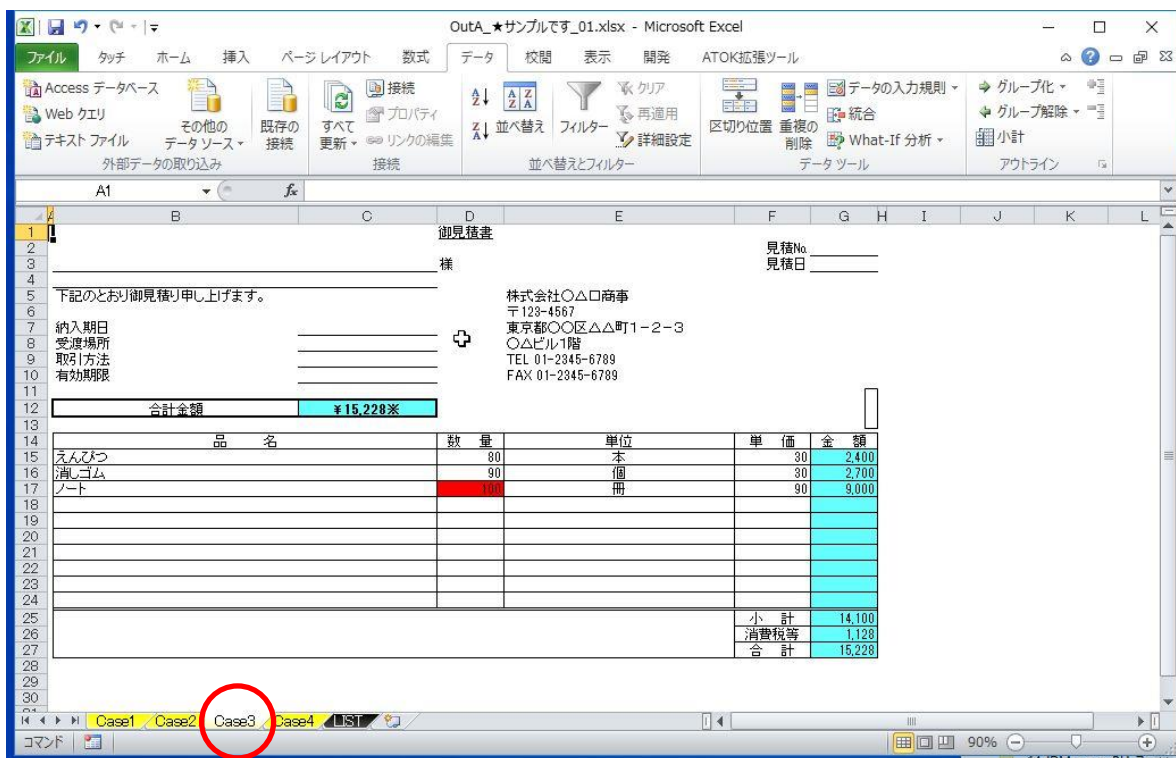


<出力ブックについて>

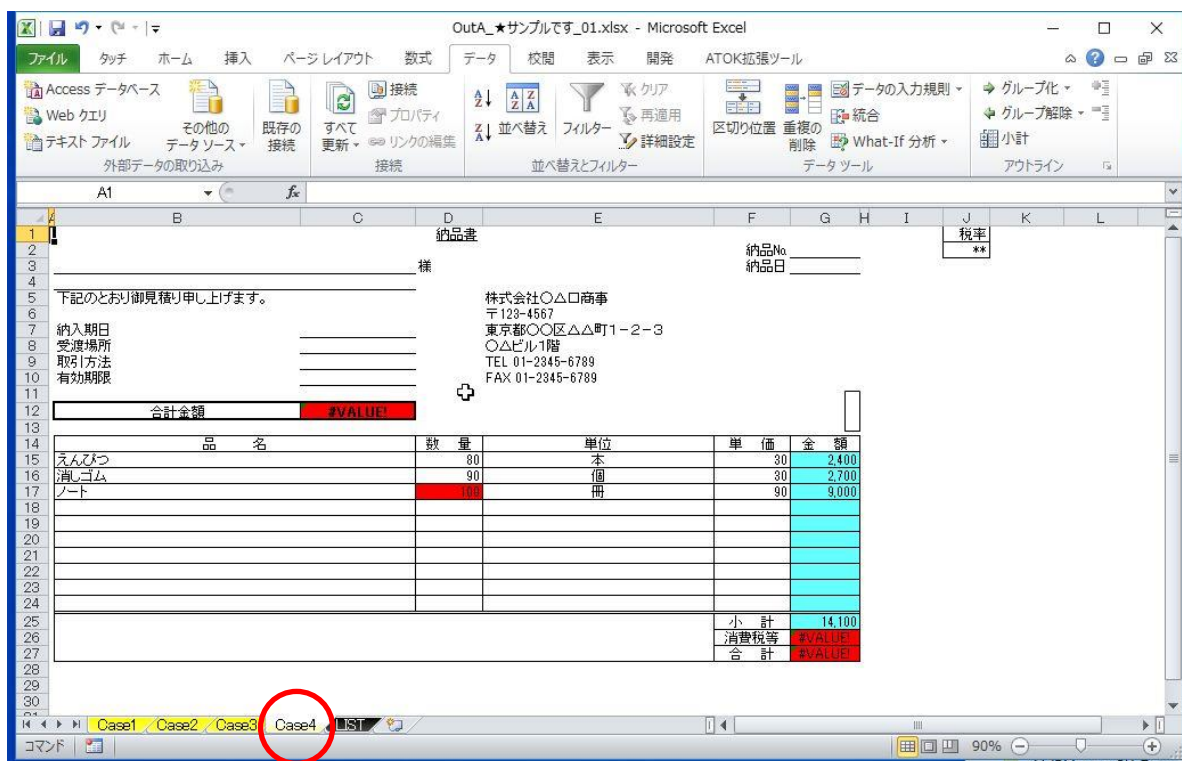
(01) 入力ブックと同じ場所に、2つのブックが出力されます。



(03)3枚目のシートを確認します。エラー箇所が赤色になります。

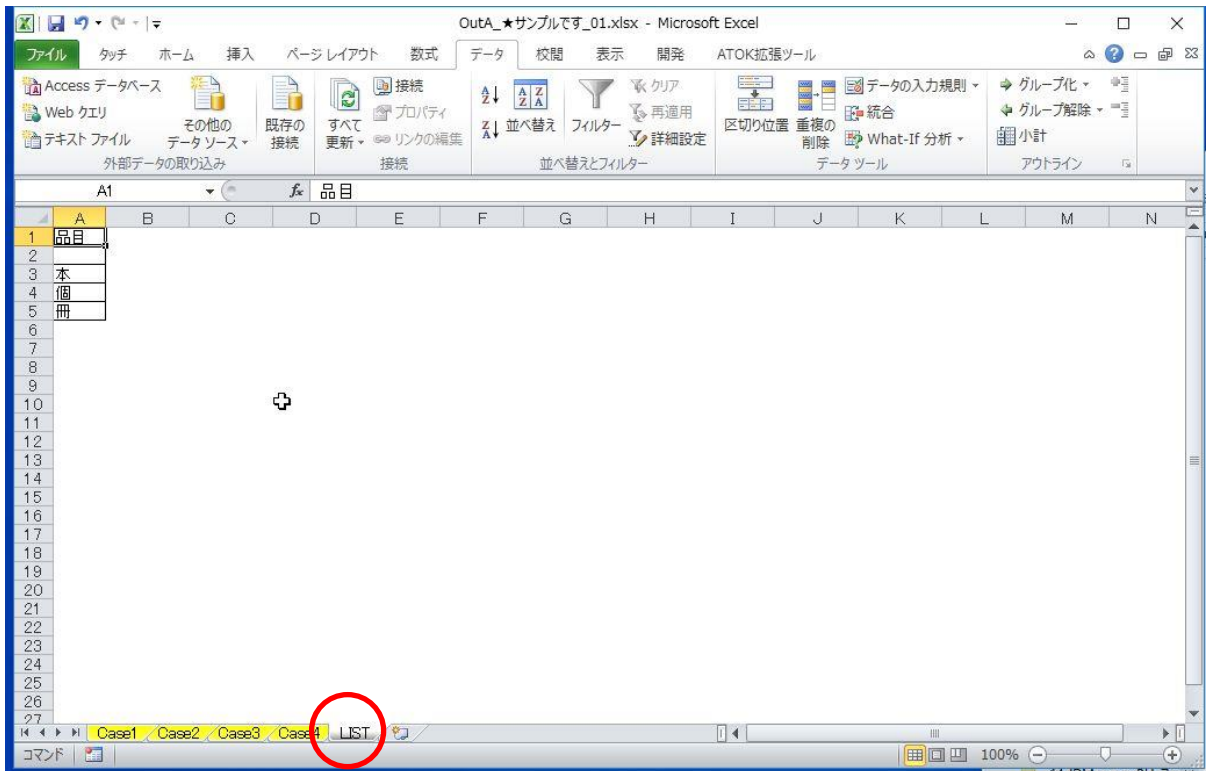


(04) 4 枚目のシートを確認します。エラー箇所が赤色になります。



(05)5 枚目のシートを確認します。

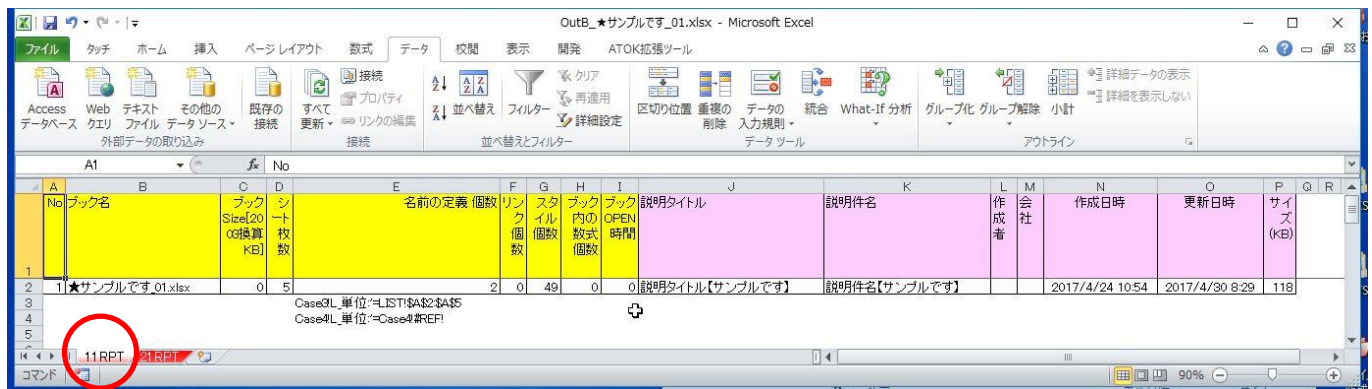
本シートは**非表示**となっていたシートですが、表示された状態となります。



<Out_B ブックについて>

(01)「OutB_★サンプルです_01.xlsx」を開きます。

1 枚目のシートを確認します。本シートでは、以下の情報が出力されています。



【A 列】No..... (常に 1)

【B 列】ブック名..... 指定したブック名称

【C 列】ブック Size[2003 換算 KB]..... 非圧縮時のブックサイズ → **10**MB を超えると、そろそろ重くなるはずです。

【D 列】シート枚数..... 実装シート枚数 → **20** 枚を超えると、そろそろ重くなるはずです。

【E 列】名前の定義 個数..... 設定されている「名前の定義」です。不要な定義は削除しましょう。

【F 列】リンク個数..... 外部リンクしているブック数です。不要なリンクは削除しましょう。

【G 列】スタイル個数..... 設定されている「スタイル」です。不要なスタイルは削除しましょう。

【H 列】ブック内の数式個数 設定されている「数式」です。不要な数式は削除しましょう。

【I 列】ブック OPEN 時間(秒) **30** 秒を超えると、ブック構成や内部の残骸に問題がある可能性があります。

上記は、あくまで、主観的なコメントのため、ご参考までとなります。

※J 列～P 列までの情報は、Excel ブックの右クリックにより取得した結果となります。

ブックを外部に配布・公開する場合は、不要な情報が混在していないかチェックしておくトラブルの防止になります。

【J 列】ブックを右クリック>プロパティ>詳細>説明>タイトル

【K 列】ブックを右クリック>プロパティ>詳細>説明>件名

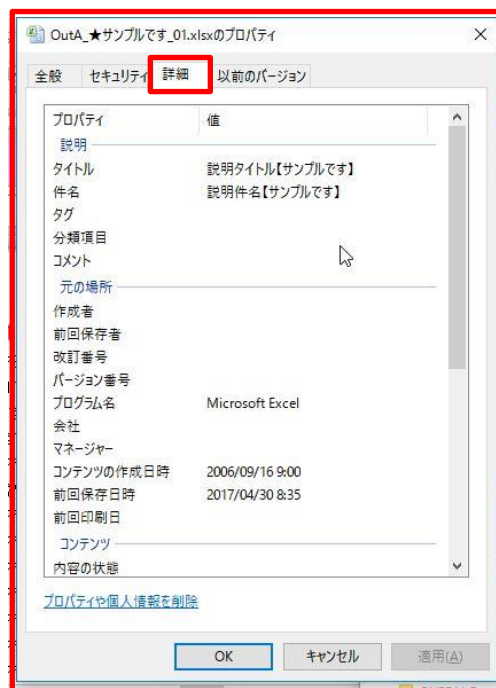
【L 列】ブックを右クリック>プロパティ>詳細>元の場所>作成者

【M 列】ブックを右クリック>プロパティ>詳細>元の場所>会社

【N 列】ブックを右クリック>プロパティ>詳細>ファイル>作成日時

【O 列】ブックを右クリック>プロパティ>詳細>ファイル>更新日時

【P 列】ブックを右クリック>プロパティ>全般>サイズ



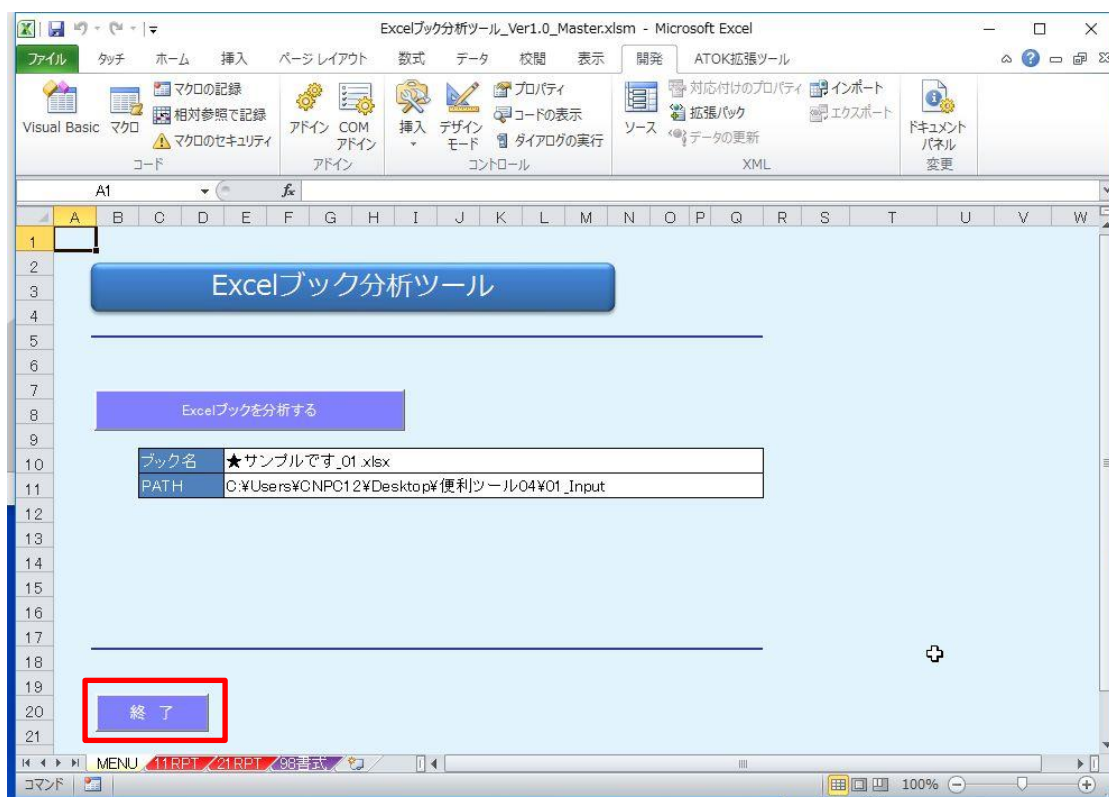
(02) 2 枚目のシートを確認します。本シートでは、以下の情報が出力されています。

OutB_★サンプルです_01.xlsx - Microsoft Excel										
ファイル タッチ ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 ATOK拡張ツール										
外部データの取り込み すべて更新 接続 プロパティ リンクの編集 接続 並べ替え フィルター クリア 再適用 詳細設定 区切り位置 重複の削除 データ ツール グループ化 グループ解除 小計 アウトライン										
A1 No										
	No	シート名	シート単体Size	最後のセル(行番号)	最後のセル(列番号)	シート内の数式個数	オブジェクト個数	シート非表示	シート内の数式Error個数	条件付き書式個数
1										
2	1	Case1	135	13	7	0	3	-	0	0
3	2	Case2	29	28	14	14	1	-	0	10
4	3	Case3	29	28	8	14	1	-	0	10
5	4	Case4	29	28	10	14	1	-	3	10
6	5	LIST	24	14	4	0	0	(非表示)	0	0
7										
8										
9										
10										
コマンド 11RPT 21RPT 110%										

<システム終了方法について>

(01)[終了]ボタン

[11RPT]、[21RPT]シート内のクリアを行い、システムを終了します。



(02) 確認メッセージが表示されます。

